

**日韓プライマリ・ケア交換留学プログラム**  
**平成 29 年度韓国短期訪問プロジェクト参加者公募（公募期間延長）**

2014 年、韓国家庭医学会（Korean Academy of Family Medicine; KAFM）から日本プライマリ・ケア連合学会（Japan Primary Care Association; JPCA）認定家庭医療後期研修医 3 名が KAFM 秋季学術大会・研修講座へ招待されたことがきっかけとなり、すでに実施していた「日英プライマリ・ケア交換留学プログラム」に準じて、2014 年度から「日韓プライマリ・ケア交換留学プログラム」を実施しています。この事業によって、日本からは 2015 年・2016 年に 3 名が選抜されて訪韓し、KAFM 年次学術大会に参加するとともに、韓国の家庭医専門研修プログラムを訪問しました。昨年は韓国家庭医が 3 名来日し、JPCA 学術大会に参加し、日本の後期研修プログラムを訪問しました。本年も韓国家庭医が 3 名来日して高松学術大会に参加しました。とくに専門研修医と専門医取得後 5 年までの家庭医療専門医との交流を通して韓国の家庭医療・総合診療について理解する機会を提供します。今年も下記のとおり公募期間を延長して参加者を公募するので積極的な応募を期待します。

平成 29 年 5 月 31 日  
日本プライマリ・ケア連合学会  
国際キャリア支援委員会  
委員長 葛西龍樹

\* 参考：日本プライマリ・ケア連合学会誌. 37(2):141-143, 2014  
[https://www.jstage.jst.go.jp/article/generalist/37/2/37\\_141/pdf](https://www.jstage.jst.go.jp/article/generalist/37/2/37_141/pdf)  
日本プライマリ・ケア連合学会誌 38(4): 401-403, 2015  
[https://www.jstage.jst.go.jp/article/generalist/38/4/38\\_401/pdf](https://www.jstage.jst.go.jp/article/generalist/38/4/38_401/pdf)

**募 集 要 項**

〈募集人数〉 3 名

〈応募資格〉 次の条件すべてを満たす者

- (1) JPCA 正会員である。
- (2) JPCA 認定家庭医療後期研修プログラムで現在研修中、または JPCA（または旧日本家庭医療学会）認定家庭医療後期研修プログラムの後期研修を修了後 5 年未満である。
- (3) 渡航期間に有効なパスポートを所持している。
- (4) 韓国訪問に支障ない韓国語または英語の能力がある。

〈応募書類〉 次の書類を PDF ファイルにして、学会本部事務局（office@primary-care.or.jp）へメールに添付して送付すること。その際メールの件名を「韓国短期訪問応募（）」とし、カッコ内に応募者の氏名を記入すること。

（１） 応募申請書 1 部 ご希望の方は、以下のリンクより入手すること。

<https://www.dropbox.com/s/bourslkkj874lq0/2017%E6%97%A5%E9%9F%93%E4%BA%A4%E6%8F%9B%E7%95%99%E5%AD%A6%E3%83%97%E3%83%AD%E3%82%B0%E3%83%A9%E3%83%A0%E5%BF%9C%E5%8B%9F%E6%9B%B8%E9%A1%9E.doc?dl=0>

（２） 所属長（JPCA 認定家庭医療後期研修プログラム責任者が望ましい）からの推薦書 1 部

\*注：すべて所定のものに入力後プリントして、申請書には応募者の顔写真を貼付し応募者が署名・押印し、推薦書には推薦者が署名・押印すること。

〈応募締切〉 2017 年 6 月 30 日（金）正午（日本時間）

#### 〈参加者の特典〉

- （１） JPCA から 1 名あたり 3 万円の渡航助成金が支給される。
- （２） KAFM から学術大会参加費が支給される（予定）。

#### 〈参加者の義務〉

- （１） 2017 年 10 月 13～15 日開催予定の KAFM 秋季学術大会（開催地：ソウル）に参加する。
- （２） 上記大会で、日本のプライマリ・ケアについてポスター発表する。
- （３） その前後に専門研修プログラムを訪問する（参加者個別に日程調整される）。
- （４） 帰国後速やかに報告書を参加者 3 人の共著で作成し、JPCA 学会誌へ投稿する。
- （５） 上記報告書の内容をもとにしたポスター口演演題を JPCA 第 9 回学術大会へ応募する（参加者 1 人 1 演題、当委員会企画シンポジウムとなる可能性もある）。

\*注：上記（１）～（３）については KAFM によってこれから正式決定される予定。

#### 〈参加者の選考〉

- （１） 応募書類による 1 次選考後、7 月 7 日（金）までに選考結果が受験者へ通知され、合格者のみが次項で述べる面接試験を受験する。
- （２） 当委員会委員が面接試験を行う。日時・方法については前項の通知時に周知される。
- （３） 応募書類と面接試験結果に基づき当委員会で厳正に協議して参加者候補を決定し、正副理事長会議へ推薦する。
- （４） その推薦を受けて正副理事長会議が最終決定する。

〈参加者の発表〉 2016年7月14日（金）正午、本学会ホームページ上で発表される。

〈留学スケジュール（昨年度例）〉

Day 1	Day 2	Day 3	Day 4	Day 5	Day 6	Day 7	Day 8
出国	病院見学	学会初日 会場で会食 学会2日目または3日目 ポスター発表または口演 懇親会			病院見学	病院見学	帰国

〈必要経費（昨年度例）〉

総費用：10万円程度（渡航費：6万円程度、生活費：3-5万円程度、その他、お土産代等）